



登山道の入り口。大きな木の看板が目印です

山頂でもう一つおもしろ

9月19日（敬老の日）曇り。
旭志幼稚園の桐原 美くん（写真前列左）、山部莉玖くん（前列右）、旭志小学校2年生の山部朱莉さん（2列目左）、桐原 咲さん（2列目中）、芹川 絵美梨さん（2列目右）、旭志総合支所の桐原理恵子さん（3列目）たちと鞍岳山頂を目指しました。

山頂への登山コースはいくつかあり、



鞍岳山頂と女岳への分かれ道。ススキを掻き分けて進むと、絶景が待つ頂上はもうすぐそこ。疲れた足も軽く感じる分かれ道です

「四季の里旭志」から歩いて登るコースと、山頂付近の駐車場まで車で行きそこからハイキング気分登るコースなどがあります。
今回は、小さな子ども連れの親子でも登ることができ、ハイキング気分登るコースに挑戦しました。
旭志総合支所から山頂付近の駐車場までは、車で約30分。距離にして約15キロの道のりです。
そこから徒歩で山頂までは、約20分。休憩を取りながらも約30分で登ることが出来ます。
道中、脇に咲く小さな花を見つけて「これ小さくて綺麗」とはしゃぐ子どもたち。マツムシソウが咲いています。そこは静かでゆっくりとした時間が流れ、日ごろの忙しさを忘れてしまえそうでした。
突然、目の前が開けるとそこは山頂

と女岳への分かれ道です（右上写真）。疲れを忘れたかのように、山頂目掛けて登っていく子どもたちを待っていたのは、360度パノラマの絶景でした。待ちに待った昼食では、おにぎりを口いっぱいにはおぼり「家で食べるよりも何倍もおいしいね」と子どもたち、岩に腰掛け、爽やかな風が吹く中で、贅沢な時間を過ごしました。
絶景を目に焼き付け、おいしい空気を十分に吸った後は下山です。ごみをきちんと片付け、滑りやすい地面をしつかりと見ながら、駐車場へと無事に戻ってきました。
今回の登山に参加した子どもたちの中には鞍岳登山初挑戦の子ももいて「頂上からの眺めが良かったです」と、十数回は登っているお母さんの理恵子さんは「気軽に來れるのが魅力です」と話されました。



待ちに待った山頂での昼食。いつも口にしてはいるはずのおにぎりとお茶が、ひときわおいしく感じるひととき

特集 日帰りの旅

山へ行こう

知っているようで知らないまち。それは自分の住むまち。菊池市東部にある「鞍岳」の山頂からは、西は有明海や雲仙普賢岳を、東は仏様の涅槃像（ねはんそう）に例えられる阿蘇五岳や九重連山を一望できます。そこは、360度パノラマの絶景。全国遊歩百選にも選ばれた所です。

自分の住むまちを一望



菊池市の東にそびえる標高1,119mの鞍岳。阿蘇西外輪山のひとつでもある鞍岳（湯舟溜池より）

菊池市の東にそびえる標高1,119mの鞍岳。阿蘇西外輪山のひとつでもあり、頂上が馬の鞍のように男岳と女岳の2つに分かれているのが特徴の山です。

菊池市役所や七城・旭志・泗水の各総合支所から鞍岳を見たとき、ふたごぶの左側が山頂で、そこからの眺めはすばらしく、東は阿蘇山を、西は菊池市内と菊池川流域の山鹿方面まで望め、天気の良い日は有明海から雲仙普賢岳を見ることが出来ます。

山頂一帯はクマザサやアシビ、ツゲなどの低木に覆われ、それらの木々の下にはシライトソウやバイカイカリソウ、ハルリンドウ、アザミなどの可憐な草花が生息しています。
山頂の西側にはアシビやナラ、ミズキ、モミジ、マンサクなどの自然林が

残り、これからの季節は赤や黄に色づいた鮮やかな紅葉を見ることが出来ます。
また、山頂近くには、馬頭観音堂があり、古くから牛馬の守り神としても広く信仰を集めてきました。
昔、馬術習得を願って夜のお百度詣りを行ったところ、念願かなって馬術が上達し、それ以来、特に牛馬の守り神として広く信仰されるようになったといわれています。
一説では、鞍岳の名は坂上田村麻呂が大同年（806年）に命名したといわれ、観音堂もこのときに建立したといわれています。



山頂からは菊池市内を一望でき、天気の良い日は雲仙普賢岳も望めます

注意!

動きやすい服装と運動靴で

今回紹介したのは、確かに気軽に登れるコースですが、自然を甘く見てはいけません。登山時には、次の点に注意しましょう。

- ・日陰になっている部分では、晴れていても地面が湿っていて滑る場合があります。動きやすい服装で、必ず運動靴を履きましょう。
- ・また、背の低い草などがあるので、できるだけ長ズボンを着用しましょう。

- ・今回の登山日には、山頂と旭志総合支所との気温差が6度ありました。下着などの着替えとは別に、長袖などの上着も持っていきましょう。
- ・出発時には曇りでも、山の天候はすぐに変わります。天候が心配な場合は雨具の準備をしましょう。
- ・山頂付近では携帯電話が使用できる場所があります。急な病気やけがなどのために、最寄りの消防署などを登録しておきましょう。

●最寄りの消防署

菊池広域連合北消防署

☎0968(25)30053



背の低い草があります。長袖・長ズボンの着用をお勧めします